

ほっかいどう チャレンジテスト 学年末版

小学校第5学年 国語

注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 国語の問題は1ページから5ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙に書きましょう。
- 4 解答は、HBまたはBの黒鉛筆（シャープペンシルもよい）を使い、こく、はっきりと書きましょう。また、消すときは消しゴムできれいに消しましょう。
- 5 解答用紙には、学校名、組、出席番号、名前をまちがいのないよう書きましょう。
※学年末のまとめの問題です。解答が早く終わったら、よく見直しましょう。

次の(1)から(6)までの文の——線部の漢字の読みを、ひらがなでいいねいに書きましよう。

(1) 意志が強い。

(2) 道が混雑している。

(3) 確かな情報を得る。

(4) 動物を飼う。

(5) ありの大群を見つける。

(6) 手をあらう習慣を身につける。

次の一と二の問いに答えましょう。

一 次の(1)から(3)までの文の——線部に当てはまる漢字を選んで、その記号を書きましょう。

(1) 周りの人にきをつかう。

ウ	イ	ア
気	機	期

(2) 雨ふってじ固まる。

ウ	イ	ア
路	地	時

(3) 一時間前にかいじようする。

ウ	イ	ア
開場	階上	会場

二 長い文を読むときには、次の例のように、主語と述語との関係に注意すると意味が分かりやすくなります。

ます。 の中の文で、主語を示す~~~~線部1から3の述語にあたるものを、——線部アからエまでの中からそれぞれ一つ選んで、その記号を書きましょう。

(例) みんなが植えた木は、どんどん育った。

(主語)

(述語)

1	ほくは、	2	雪がしんしんと	ア	ふって、	庭の木が白い綿ぼうしを	イ	かぶり、	3	庭一面が銀世
	界に	ウ	変わる様子を窓から	エ	見た。					

※解答は、解答用紙に書きましょう。

1 ほくは

↓

2 雪が

↓

3 庭一面が

↓

次の【物語の前半】、【物語の後半】と、この物語を読んだ山田さんと竹内さんが書いた【山田さんの感想メモ】、【竹内さんの感想メモ】を読み、あとの問いに答えましょう。

【物語の前半】

（ここまでのあらすじ）
鳥やけものをとるために山に入った二人のわかいしんしは、案内人とはぐれて道にまよってしまいます。

ところが、どうもこまったことは、どっちへ行けばもどれるのか、いっこう見当がつかなくなっていました。風がどうとふいてきて、草はザワザワ、木の葉はカサカサ、木はゴトンゴトンと鳴りました。「どうもはらがすいた。さっきから横っぱらがいなくてたまらないんだ。」
「ぼくもそうだ。もうあんまり歩きたくないな。」
「歩きたくないよ。ああこまったなあ、何か食べたいなあ。」
「食べたいもんだなあ。」
二人のしんしは、ザワザワ鳴るすすきの中で、こんなことを言いました。
そのとき、ふと後ろを見ますと、りっぱな一けんいけんの西洋造りのうちがありました。そして、げんかんには、

RESTAURANT
西洋料理店
WILDCAT HOUSE
山猫軒ねこけん

という札が出ていました。「君、ちょうどいい。ここはこれでなかなか開けてるんだ。入るうじゃないか。」

【物語の後半】

（ここまでのあらすじ）
二人は、この料理店はおとずれた客を料理にして食べてしまうお店だということに気が付きました。

二人はあんまり心をいためたために、顔がまるでくしゃくしゃの紙くずのようになり、おたがいにその顔を見合わせ、ぶるぶるふるえ、声もなく泣きました。中では、フツフツと笑って、またさけんでいます。「いらっしゃい、いらっしゃい。そんなに泣いては、せつかくのクリームが流れるじゃありませんか。へい、ただいま。じき持ってまいります。さあ、早くいらっしゃい。」
「早くいらっしゃい。親方がもうナフキンをかけて、ナイフを持って、舌なめずりして、お客様がたを待っていられます。」
二人は、泣いて泣いて泣いて泣いて泣いて泣きました。そのとき、後ろからいきなり、「ワン、ワン、グワア。」
という声が出て、あの白くまのような犬がニひき、戸をつき破って部屋の中にとびこんできました。かぎあなの目玉はたちまちなくなり、犬どもはウーとうなってしばらく部屋の中をぐるぐる回っていましたが、また一声、「ワン。」
と高くほえて、いきなり次の戸にとびつきました。戸はガタリと開き、犬どもはすいこまれるようにとんでいきました。その戸の向こうの真っ暗やみの中で、「ニャアオ、クワア、ゴロゴロ。」
という声が出て、それからガサガサ鳴りました。部屋はけむりのように消え、二人は寒さにぶるぶるふるえて、草の中に立っていました。見ると、上着やくつやさいふやネクタイピンは、あっちの枝にぶら下がったり、こっちの根元に散らばったりしています。風がどうとふいてきて、草はザワザワ、木の葉はカサカサ、木はゴトンゴトンと鳴りました。

（宮沢 賢治「注文の多い料理店」より）

【山田さんの感想メモ】

「注文の多い料理店」のおもしろさのひみつ

へおもしろさのひみつへ

ア

へ表げんの例へ

風がどうとふいてきて、草はザワザワ、木の葉はカサカサ、木はゴトンゴトンと鳴りました。

へこの表げんについての感想へ

この文は、物語の前半と後半に二回出てきます。この文章が、現実の世界と不思議な世界の境界をあらわしているのではないかと思います。

【竹内さんの感想メモ】

「注文の多い料理店」のおもしろさのひみつ

へおもしろさのひみつへ

たとえをつかった表げん

へ表げんの例へ

二人はあんまり心をいためたために、顔がまるでくしゃくしゃの紙くずのようになり、おたがいにその顔を見合わせ、ぶるぶるふるえ、声もなく泣きました。

へこの表げんについての感想へ

「くしゃくしゃの紙くずのようになり」という表げんから、二人が（
①
）
と感じている様子が伝わってきます。

一 ー 線部「へい、ただいま。じき持ってまいります。」とありますが、この言葉はだれに対して話した言葉でしょう。当てはまるものを【物語の後半】の中から書きぬきましょう。

二 【山田さんの感想メモ】の㊦には、山田さんが「おもしろさのひみつ」として取り上げた事がらが入ります。アからウまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

- ア 色彩しきさいをつかった表げん
- イ 同じ言葉や文のくり返し
- ウ たとえをつかった表げん

三 【竹内さんの感想メモ】の①に当てはまる登場人物の気持ちについて、あなたの考えを次の【条件】に合わせて書きましょう。

【条件】

- 「二人が」と感じている様子」という言い方につながるように書くこと。
- 十字以内で書くこと。

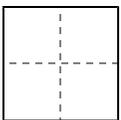
※左のマスは下書き用なので、使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

二人が
10
と感じている様子

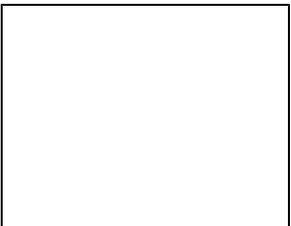
【チャレンジコーナー】

覚えたい漢字を練習しましょう。

★覚えたい漢字



読み方



ていねいに書いてみましょう。

※ 問題が全部終わったら取り組んでみましょう。